

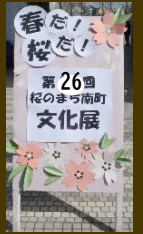
みなみ公民館だより 2月号

(令和5年2月1日 発行)

編集 蕨市立南公民館 蕨市南町2-23-19

TEL 048-442-4055・FAX 048-443-0761

No. 400



桜のまち南町文化展 だれでも参加できる美術展

春だ!桜だ!文化展 心癒す桜の開花を待ちながら〈今だから描く 今だから創る〉に専心され生み出された作品の数々を広く公開いたします。

美術・芸術文化に親しむ機会と共に生涯学習の推進に寄与することを目的とします。

3月25日(土) 午前10時～午後4時

26日(日) 午前10時～午後3時半

但し、26日(日)の3階集会室【蕨市公募美術展覧会受賞作品・一般作品(写真・絵画)】は、正午までとなります。

主催 桜のまち南町文化展実行委員会・蕨市立南公民館

後援 南町コミュニティ委員会・南町7町会・みなみフレンズ・蕨市子ども会育成連合会南町支部・南町桜並木保存会・

蕨市社会福祉協議会南町支部・南町商和会・蕨市教育委員会

作品募集期間:2月7日(火)～3月7日(火) (午前9時～午後5時)

講座のご案内

◆小学生～高校生の点字入門教室

日時 2月11日(土)
午前10時～

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 市内の小学生～高校生

※事前にお申込みが必要です

◆おはなしくまさん

～おかあさんがするおはなし会～

日時 2月18日(土)
午後2時～

場所 南公民館 3階集会室

内容 おひなさまを作ろう



◆にこにこ ONE TWO KIDS!

日時 2月16日(木) **リズム遊び**
1部 午前10時～ **リトミック**

2部 午前11時～

場所 南公民館 2階団体連絡室

対象 1歳児・2歳児のお子さんと保護者

定員 各部6組(先着順)

申込 2月1日(水)～ 電話・メール可

◆0歳児ママのふれあい広場

日時 2月16日(木) 午前10時～

場所 南公民館 2階和室

内容 桃の節句 おひなさま

定員 10組(先着順)

申込 2月1日(水)～ 電話・メール可

◆みなみ学園(最終回)

「大人リトミック～歌とリズムで脳トレ」

日時 2月20日(月) 午後1時半

会場 南公民館 3階集会室

内容 歌とリズムで脳トレ

講師 笹倉 ゆかりさん 和久 智子さん

※事前にお申込みが必要です

◆ちびのびっこクラブ

～みどりちゃんとひな祭り会～

日時 3月2日(木) 午前10時半

場所 南公民館 3階集会室

内容 バルーンアートとパントマイム

定員 5組(先着順)

申込 2月2日(木)～ 電話・メール可



※イベント、講座については、新型コロナウイルスの感染状況によって中止や変更があります。

蕨市立くるみ保育園.....お茶会



1月13日(金) くるみ保育園の5歳児が対象ですが、お茶会体験をしました。

お茶室を再現し、日本文化のひとつでもある茶道として、心を落ち着けて抹茶の味や香り、お香を焚きその場の空気を感じてもらえたらと思いました。干菓子をお口にすると「ニッコリ」の年長児でしたが、抹茶を飲むと苦味を感じたようで、渋い表情をしていました。その後は、お茶碗にお湯を入れ実際に茶せんを使ってお茶を点てる体験をしました。なかなかさまになっていた子ども達でした。

体験後には、美味しかった！楽しかった♪と満足気の子ども達でした。

保育園生活の中で、色々な経験や体験を通して、子ども達の育ちを援助していきたいと思えます。

蕨市立南公学校 ひまわり学級

1月5日に、運動会が行われました。今年度は、3年ぶりに全校で取り組みました。表現は、どの学年のダンスも踊れるくらい、教室でたくさん練習しました。当日は、午前中だけの開催でしたが、交流学年の中に入り、練習してきた成果を出すことができました。「みんなの運動会ができた！おうちの方にたくさん見ていただけた！」と子どもたちは、とてもいい顔をしていました。

12月5日(月)には、北小・東小・西小のひまわり学級の子ども達と、合同学習会を行いました。今年も昨年と同様、リモートのクリスマス会となりました。「おはなしくまさん」の鑑賞や自己紹介、〇×クイズや3択クイズを楽しんだり、手話で赤鼻のトナカイの歌を歌ったりしました。実際に会うことはできませんでしたが、楽しい時間となりました。

いよいよ3学期が始まり、2月の卒業生を送る会に向けて、劇の配役が決まり、台詞の練習も始まりました。2学期にグループ別学習で行った劇の発表会の経験を活かし、一生懸命取り組んでいます。

子ども達は、次の学年に向けて、「もっとできるようになりたい」「もっとがんばるぞ」と高い意欲をもって学校生活を送っています。その意欲を大切に今年度を締めくくりたいと思っています。今後とも、よろしく願いいたします。

河鍋暁斎記念美術館 2023年1月展覧会 企画展「暁斎・暁翠 祝画の華やぎ」展 同時開催 特別展「『暁斎能画図式』の世界」

※新型コロナウイルスの感染防止対策等により、予定が急に変更される場合がありますので、最新の情報は美術館のホームページでご確認ください。 <http://kyosai-museum.jp>

会期：2023年1月4日(水)～2月25日(月)

休館日：毎週火・木曜、毎月26日～末日、年末年始

入館料：一般600円、高校生・大学生500円、小・中学生300円、65歳以上500円

新たな年の始まりに、暁斎と娘の暁翠が描いた、2023年の干支にあたる兎や、七福神や福女など、華やかでおめでたい作品をご覧ください。

また特別展では、自らも大藏流狂言を学び、実際に演じてもいた暁斎が描いた能画集『暁斎能画図式』の中から、選りすぐりの作品をパネル展示によりご鑑賞いただけます。

【 今月のお勧め作品 】

『暁斎楽画』より 兎図 暁斎(河鍋洞郁) 明治14年(1881)

7月3日 森田鉄五郎版

写実的な花鳥画を収めた絵本の『暁斎楽画』から、今年の干支の兎を描いた作品をご紹介します。この『暁斎楽画』は暁斎存命中から海外へ輸出されました。どの画も動物の特徴をよくとらえながら、デザインや色彩が大変美しいことから、1884年頃にはフランスのセーヴル国立製陶所で作られたセルヴィス・ランベールの絵皿の図案に使われたほど当時ヨーロッパでもよく知られた作品集です。

